

## 排出事業者向け説明会（議事要旨）

日時：令和2年2月20日（木）18：00～

場所：市民会館3階中ホール

参加者：33名

市対応者：田中 徹（計画調整課長）・松田 和宏（同主査）・山本 顕（廃棄物管理課長）・  
関口 健太（同主査）

### 説明会次第

- 1 開 会
- 2 説 明（40分）
- 3 質疑応答（10分）
- 4 閉 会

### ～議事要旨～

#### 3 質疑応答

事業者 A：焼却施設への搬入は4月1日からということよろしいですか。

市：4月1日からお願いします。

事業者 B：生ごみのし尿処理場への搬入の状態についてなんですが、袋に入れたまま入れるということよろしいですか。

市：生ごみの形状は今までと変わりありません。

事業者 C：聞き落したのですが、ダンピングボックスはどこにありますか。

市：大きい扉が2枚ありまして、その向かって左奥にあります。

事業者 C：そこに自分で入れるのですか。

市：そうですね、人力投入という形になります。ダンプ機構やパッカー車などは、動力で押し出す機能がついていると思いますが、平盛りのものなどはピットへの投入が難しいかと思しますので、ダンピングボックスを設けています。

事業者 D：不燃物を盤尻に持ち込む際、透明なビニール袋に入れていても中身を空ける必要がありますか。

市：中身が見える袋であれば、そのまま捨てるのが可能かと思ます。

事業者 E：木くずは盤尻に問い合わせた際受け入れできないので市内某社にもっていくといい、と言われたが焼却施設でも受け入れできませんか。

市：基本的には某社にお願いしていただきたいが、そちらで受け入れできないものに関しては焼却施設にて受け入れます。

事業者 E：その際は袋に入れたり、束ねたりしたほうがいいですか。

市：40cm角未満にできればそれでもいいですが、難しければバラ積みでも構いません。

以上